

1年遅れの100周年記念パーティー及び現役慰労会開催報告書

74期 岡田実莉

桃陰水泳クラブ100周年を記念し、昨年の記念式典に続き、記念パーティーを一年越しに開催することができました。準備に約一ヶ月かかり、その間、会長はじめ、幹事の方々、多くのOBOGのみなさまにご協力いただき、無事に会を大成功で終えることができました。今回の会場となった、楓林閣さんには多大なご協力をいただき、料理のメニューや量など、こちらの無理な要望にも対応していただき、絶品のお料理を提供していただきました。今回のパーティーは現役慰労会も兼ねており、現役生にも参加していただき、会を楽しんでいただきました。会次第は会長の挨拶から始まり、乾杯・食事歓談という順に進行いたしました。挨拶していただいた



OBOGの方々は桃陰100周年を祝福され、コロナの流行が落ち着き、皆で顔を合わせて集まることができる機会に喜びを感じておられました。また、



歴代・現役水泳部顧問の先生方々にも出席いただき、挨拶もしていただきました。先生方は当時の天王寺高校や水泳部について話され、思い出を振り返ることができ、当時の生徒の時を思い出しなつかしい気持ちになられたOBOGさんもたくさんいらっしゃいました。また現役生による今季の実績報告も行われ、改めてエ

アドーム寄贈への感謝を伝えられていました。特に盛り上がったのは、

OBOGスピーチの時間でした。若手から大先輩まで計6名の先輩方にスピーチしていただきました。同期の仲の良さが伝わる内容や、水泳部時代の楽しかった思い出などをたくさん語っていただきました。会の終盤では



100周年記念に寄贈されたエアドームの設営の様子を動画で視聴し、これから練習に励む現役生へエールを送りました。最後の締めは、参加者皆さままで黄塵はるかを歌い、会は終了しました。

私は今回司会進行を務めさせていただいたのですが、司会席からみなさんの様子を見てみると、終始とても楽しそうに食事歓談をされており、世代を超えた交流や語り合いをされておりました。準備や打ち合わせでうまくいかず、先輩方にご迷惑をおかけしてしまったこともありました。無事に会が終了し、楽しかったとおっしゃっていた方々が多くとても安心しました。改めて、会の準備に携わってくださった方々、お越しくくださった皆様に感謝申し上げたいと思います。ありがとうございました。



(2023年11月11日(土) 於：阿倍野 楓林閣)